## 取 扱 注 意

## 国立市中小企業事業資金融資あっせん申込書

個人

5	É	付	
令和	年	月	日
第			号
		口	目

ž	央	定	
令和	年	月	日
第			号
金		万	円

住	所					
(ふ 商	り が な) 号			電話	(	)
(ふ 氏	り が な) 名				年 (	月 日生歳)
事業を	営んでいる所					
事業	業 種取扱商(製)品			創 業	年	月
大 内容	従業員	(うち、家族従業員	名 名 名)	営業年数居住年数	年年	か月 か月
	借入金額			円		
借	借入用途 (マルで囲む)	<ol> <li>1. 運転資金</li> <li>2. 設</li> <li>4. 開業資金(年</li> <li>6. 障害者向け店舗改造資</li> </ol>		3. 運転・ - 定) 5. 緊急事 7. 商店街	業資金	
	都制度併用希望 ※開業資金のみ	□ 条件を満たしてい 資制度との併用を		£共有制度対象。	となる場合に	は東京都融
入	借入期間	年	か月			
内	償還方法	割賦返済(	か月据置	か月:	割賦)	
容	借 入 金 必要理由 (具体的に)					

事														
業														
0														
略														
歴														
取金	· 扱融		望関											
東京	京信月	月保証協	会の利用	用希望		1.	利用	する		2	. 利月	用し	ない	
				連		<del></del> 帯	<del>——</del> 保	証	J	<b>\</b> ( <u>*</u> /	呆証協会を	を利用	する場合	かは不要)
私(	は、	連帯保	証人とし			<b>帯</b> ・負担し、								;は不要)
				して債	務を		申込	人が毎	月の	返済	金を3	か月	以上	かは不要)
延滞	した	とき、	又は申記	ンて債 込人が	務を 借入	負担し、	申込。	 人が毎 までに	月の	返済	金を3 しない	か月	別上は、	かは不要)
延滞	した	とき、	又は申記	ンて債 込人が	務を 借入	負担し、 金を返れ	申込。	 人が毎 までに	月の	返済	金を3	か月	以上	かは不要)
延滞 代位 :	した 弁済	とき、	又は申記	ンて債 込人が	務を 借入	負担し、 金を返れ	申込, 等期日, 企確約	人が毎 までに します	月の	返済	金を3 しない	か月	別上は、	
延滞 代位 :	した	とき、	又は申記	ンて債 込人が	務を 借入	負担し、 金を返れ	申込。	 人が毎 までに	月の	返済	金を3 しない	か月	別上は、	
延滞 代位: 氏	した 弁済	とき、	又は申記	ンて債 込人が	務を 借入 けな	:負担し、 、金を返済 :いこと?	申込, 各期日, 企確約	人が毎 までに ます 所 人	月の	返済	金を3 しない	か月	別上は、	
延滞 代位: 氏 電	した 弁 名 話	とき、	又は申込 して迷!! (	て債込人が 必をか )	務を 借入 けな	:負担し、 (金を返済 (いことを (印)	申込, 各期日, 企確約	人が毎 までに します 所	月の	返済	金を3 しない	か月	別上は、	
延滞 代位: 氏	した 弁済 名 話 日	とき、	又は申込 して迷? 	して債 込人が 落をか	務を 借入 けな	: 負担し、 、金を返済 : いことを : 即	申込, 各期日, 企確約	人が毎 までに ます 所 人	月の	返済	金を3 しない	か月	別上は、	

上記のとおり申し込みます。

国立市長 殿

## 事業計画書

(1) 今後の事業計画の内容				
_	·	<u> </u>	·	

## <u>(2)借入後 ヵ月間の収支予想(立てやすい月数で)</u>

Ţ	Z		入			;	支	出	
				円					円
売上高					仕え	高			
					給料	工賃			
					其他0	D経費			
雑収入									
						†費			
						方のみ)			
					返済引	当金			
合 計					合	計			
差	引	金	額						

令和 年 月 日

申込人

国立市長 殿